

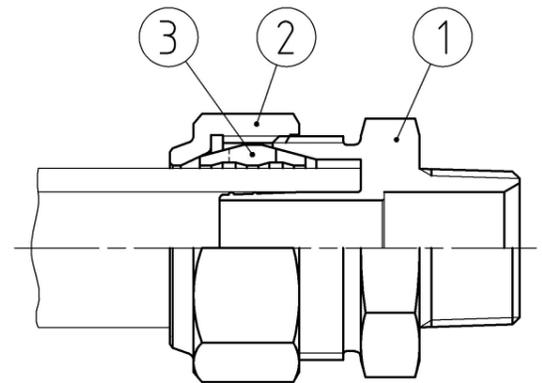
# KMP継手S型(トルク低減型) 施工手順書

この施工手順書はKMP継手S型(水道用ポリエチレン管金属継手)をご使用頂くための施工手順書です。配管作業前によく読んで正しく施工してください。

## 構成

部番	部品名称	材質
1	胴	CAC902C又はCAC902
2	Sナット	CAC406C又はCAC406
3	KMSリング	POM

※胴のテーパ部には、管の共回り防止のための回り止め剤が塗布してあります。



## 施工前の準備



・水道用ポリエチレン1種二層管(以下、PE管という)の接続部には、傷の無い所を選んでください。PE管の内面に傷があると漏水の原因になります。

・PE管表面に付着した泥等は水洗い、またはウエスで拭き取ってください。

## KMP継手S型と他種管及び器具類との接合

- ・他種管及び器具類との接続はPE管にねじれが生じないように、接続順序を考慮して施工してください。胴を回転して接続する種類の継手は胴と他種管及び器具類との接続を行ってからPE管の接続を行います。
- ・高温加熱によりKMP継手S型の胴と他種管(銅管、鉛管等)を接続した場合は、KMP継手S型の胴が十分に冷めてから(常温)、PE管を施工してください。

## 施工手順

1. PE管は、パイプカッターまたはノコギリを使い、管軸に対して直角に切断する。  
ノコギリを使って切断する場合は、歯の細かいものを使用する。
2. PE管の切断面に出たバリは、ナイフまたは面取り器で取り除く。
3. 継手を分解し、Sナット、KMSリングの順にPE管へ通す。  
KMSリングに取り付け方向はありません。
4. 胴にPE管を差し込む。差し込み深さは胴に突き当たるまで。(差し込み不足は漏水の原因となります。)
5. KMSリングを胴に寄せて、Sナットを手で締付ける。
6. パイプレンチ等を使って、胴にSナットをしっかりと締付ける。  
Sナットの締付は下表のとおり。

呼び径	Sナット締付け	締付トルクの目安 N・m
13	Sナットが胴のレンチ掛け部に当たるまで締付ける。	20以上
20		30以上
25		50以上
30		50以上
40		60以上
50		70以上

